



心きらきら SYS

校長 倉岡 ナオミ

季節は藤の花から新緑へと移ってきました。さわやかな5月を迎えます。新年度も早、1か月が過ぎ、子供たちも少しずつ新しいクラスにも慣れ、落ち着いて学校生活を送っています。

始業式で新学年の抱負や希望をしっかりと話す6年生の姿に感動しました。また、1年生の支援を頑張る様子からも瀬谷小学校の積み重ねてきた学習活動の素晴らしさを感じました。他の学年もそれぞれに新しい活動に意欲をもって取り組んでいることがうかがえます。

休み時間には、校庭で元気に走り回ったり、ドッジボールをしたりと楽しそうに過ごす子供の姿がたくさん見られます。中には、登り棒や鉄棒、雲梯で一生懸命頑張っている子もいます。よりよくなろうとする姿勢を応援したくなります。きっと毎年、6年生の姿を手本として成長してきたのだと思います。これが創立128年の伝統、重みなのかもかもしれません。職員もお互いに研鑽を積み、高めあっていこうとする風土があります。素晴らしいことです。こうしたことを大切にしつつ、新たな一歩が進められたらよいと考えています。

私は学校経営の基本に子供たちの心の育成を大切にすることを掲げています。出会ったすべての子供たちに幸せになってほしいと願っています。そのためには心のあり方がとても重要だと考えるからです。どんな心をもって生きるかは、幸、不幸を左右するといっても過言ではありません。4月の朝会では、一人ひとりがこれから大きく成長していく力を持っていることや周りの状況に負けずに勇気をもって明るく生きてほしいという話をしました。これからは朝会などを通して、大切だと考えていることを話していきたいと思います。何か瀬谷小の合言葉があるといいなあと考えていたときに、代表委員会で今年度の児童会テーマが話し合われました。♪元気、やさしさ100%笑顔キラキラ SYS! に決まりました。子供たちの素晴らしい発想を大切にしながら、私の思いも入れさせていただいて、校長としての発信の合言葉を「心きらきら SYS」にさせていただきます。

若葉を通ってくる日差しはすでに夏を思わせるほど力強く、驚いています。まだ暑さにも慣れていないこの時期ですので、体調管理に気をつけながら、日々の教育活動を進めてまいります。



さて、今年度は校舎の窓ガラスの飛散防止フィルムの張替えとキッズルームの改修工事が予定されています。子供たちにとってよりよい環境を作るための工事です。詳しく決まりましたら、またお知らせいたします。ご理解をよろしくお願いいたします。

「受診のおすすめ」についてのお知らせ

4月から6月にかけて、学校では検診が行われています。検診の結果、治療が必要な児童には「受診のおすすめ」の用紙をお渡しし、治療が終わりましたら、受診報告書を学校にご提出いただくことになっています。

その報告書には「医療機関記入欄（保護者記入可）」がありますが、その欄につきましては、病院より文書料がかかる場合もあります。（医師会に加入している病院では、文書料がかかることはありません。）そのため、受診された病院で記入していただく場合には、お手数ですが、支払窓口でご確認いただき、料金が発生する際は、保護者の方がご記入し、学校にご提出ください。

なお、就学援助の申請をされていて、要保護・準要保護児童生徒学校病治療費援助制度をご利用される方は、7月中旬以降に認定がされますので、ご承知おきください。